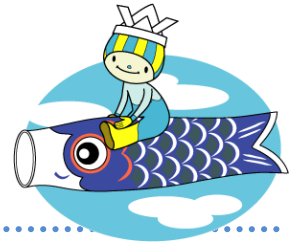


# ぎふ感染症かわら版

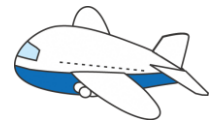
平成 30 年 4 月 20 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



## 麻しん（はしか）に注意しましょう！

3 月下旬から現在にかけて、沖縄県で麻しんが流行しています。流行の始まりは台湾から沖縄に来ていた旅行客で、麻しんを発症した状態で沖縄県内を広く移動したため、多くの人に感染が広がりました。4 月 18 日までに、沖縄県内では 65 人の感染が確認されており、愛知県でも、沖縄旅行をして麻しんに感染した人がいたことが確認されています。

現在の日本では、麻しんは海外旅行者などにより**海外から持ち込まれる感染症**となっています。



感染力が強いため、いったんウイルスが国内に持ち込まれると、免疫のない人の間で感染が広がり、今回のように大きな流行を起こすことがあります。

### どんな病気？

麻しんウイルスの感染による全身の感染症です。

**約 10 日の潜伏期**の後、発熱・咳・鼻水など**かぜのような症状**が出て、**2～3 日熱が続いた後、高熱と発しん**が現れます。

肺炎や脳炎、感染後数年経ってから発症する亜急性硬化性全脳炎など、重篤な合併症を起こすこともあります。

**感染力が非常に強く、空気感染**によっても広がるため、マスクや手洗いで予防は難しく、麻しんに対する免疫を持たない人がウイルスにさらされると高い確率で感染します。



### 予防接種を受けましょう！

麻しんの唯一の予防法はワクチン接種です。

**定期接種の対象者**は確実に接種しましょう。

また、これまでに**予防接種を受けたことのない人**は、かかりつけ医に相談し、接種することも考えましょう。

特に海外へ渡航する予定の方で、ワクチン未接種または接種歴が不明である場合は、渡航前の予防接種をおすすめします。

流行を防ぐためには、一人でも多くの方がワクチンを接種することが大切です。

#### 麻しん定期接種対象者

第 1 期	1 歳以上 2 歳未満
第 2 期	5 歳以上 7 歳未満であって 小学校就学前の 1 年間 (いわゆる年長児)



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

岐阜県感染症情報センター

